

## 新バージョン Arcserve UDP 8.0 リリース説明会 2021年4月23日 (金)

### 当日いただいた質問と回答

大項目	中項目	ご質問	回答	参考 URL
1_機能	11_Microsoft 365	Arcserve UDP では Google Workspace に対応する予定はありますか？	恐縮ですが、現状では予定がございません。PC に同期いただいたデータを Arcserve UDP でバックアップすることは可能です。	
1_機能	11_Microsoft 365	なぜ Teams など Microsoft 365 のデータをバックアップする必要があるのですか？	Microsoft 365 においても最終的なデータ保護の責任については、お客様にあります。ユーザの誤操作やランサムウェアなどの脅威、万が一のデータ破損などに備え、外部へバックアップを行う必要があります。また、退職者のデータやコンプライアンス対応で長期間保存が必要なデータがある場合にも、バックアップが有効です。  詳しくは右記記事もご覧ください。	<a href="https://insights-jp.arcserve.com/m365-backup">https://insights-jp.arcserve.com/m365-backup</a>
1_機能	11_Microsoft 365	SharePoint Online 等 Microsoft 365 のバックアップを行う際、アクセス権もリストアできますか？	はい、アクセス権もリストアできます。	
1_機能	11_Microsoft 365	Microsoft 365 データのバックアップ/リストアについて詳しく説明した資料はありますか？	Arcserve.com カタログセンターに掲載しております。今後 Arcserve UDP 8.0 の新機能も反映する予定です。	<a href="https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2020/08/udp-70-M365-backup-guide.pdf">https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2020/08/udp-70-M365-backup-guide.pdf</a>
1_機能	11_Microsoft 365	Microsoft 365 のどのプラン (E1、E2、E3など) を使っているも、Arcserve UDP でバックアップできますか？	はい、どのプランを利用されていても Arcserve UDP でバックアップできます。	
1_機能	12_Nutanix	Nutanix Files のバックアップの際、Nutanix 側で Files のスナップショットを持っていたとしても問題なくスナップショット連携できますか？	はい、バックアップ時にスナップショットを利用はいたしますが、そのために既存の Nutanix スナップショットを消していただく必要はありません。	
1_機能	12_Nutanix	Nutanix Files との連携について、スナップショットと連携することにより増分を迅速にバックアップすることなのですが、具体的にどのような仕組みでバックアップが早くなるのでしょうか？	Nutanix 側で持っている、CFT (Change File Tracking) と呼ばれる仕組みを利用しています。変更されたファイルをあらかじめ記録してリスト化しておき、増分バックアップ時にはそのリスト内に記載しているファイルだけをバックアップします。増分時に全てのファイルの変更チェックをしなくて済むので、短時間で増分ファイルを検出することが可能となります。	
1_機能	12_Nutanix	Nutanix Files に対応とのことですが、Azure サービスの Azure NetApp Files への対応予定はありますか？	恐縮ですが、現状では予定がございません。	
1_機能	12_Nutanix	Nutanix Volumes のバックアップはサポート対象となりますか？	Arcserve UDP 7.0 より、iSCSI 経由 (iSCSI データサービス) でのバックアップに対応しております。	
1_機能	12_Nutanix	Nutanix - ESX 構成の場合、バックアップ時は Prism ではなく vCenter 経由でバックアップするので宜しいでしょうか？	ご推察の通り、vCenter 経由でバックアップすることになります。	
1_機能	13_RPSのセキュリティ強化	復旧ポイントサーバのセキュリティ強化に伴い、これまでのバージョンで行っていたエクスプローラからのファイルレベルリストアの機能に影響は出ますか？	ボリュームレターがないボリュームを復旧ポイントサーバ (RPS) のデータストアとする場合、エクスプローラから復旧ポイントが見えなくなります。この構成では、ファイルのリストアは Arcserve UDP の GUI から行ってください。	

## 新バージョン Arcserve UDP 8.0 リリース説明会 2021年4月23日 (金)

### 当日いただいた質問と回答

大項目	中項目	ご質問	回答	参考 URL
1_機能	13_RPSのセキュリティ強化	データストアにドライブレターがないボリュームを使う場合、当該ボリュームは Windows のエクスプローラでは表示されないと思います。ボリュームの空き容量はどのように確認するのでしょうか？	Windows の [コンピュータの管理] から [ディスクの管理] を選択いただき、[Free Space] または [空き領域] の欄をご確認いただけます。	
1_機能	13_RPSのセキュリティ強化	復旧ポイントサーバのドライブレターがなくなったということですが、Arcserve UDP 7.0 からのバージョンアップの場合には、既存の復旧ポイントから切り替えられるのでしょうか？	<p>Arcserve UDP 8.0 の復旧ポイントサーバでは必ずボリュームレターがないボリュームを使うわけではなく、従来通りボリュームレターのあるボリュームをデータストアのデスティネーション（バックアップの保存先）とする事も出来ます。</p> <p>Arcserve UDP 7.0 の既存データストアから Arcserve 8.0 のデータストア（ボリュームレターなし領域）に復旧ポイントを移行をするためには、Arcserve UDP 8.0 にアップグレード後、ドライブレターなしデータストアを追加していただき、Arcserve UDP 7.0 のデータストアから復旧ポイントをレプリケートしてください。</p>	
1_機能	13_RPSのセキュリティ強化	ドライブレターが無いボリュームをバックアップ先にできるようになるとのことですが、バックアップ先は内蔵ディスクに限られますか？NAS へのバックアップは関係がありますか？	<p>RPS（復旧ポイントサーバ）のローカルディスク上のボリュームに限られます。外部のディスクを iSCSI マウントしているケースなどもございますので、内蔵ディスクには限りません。</p> <p>NAS 上の共有フォルダへのバックアップは従来通り UNC パスを指定してください。</p>	
1_機能	13_RPSのセキュリティ強化	ドライブレターが無いボリュームにバックアップした復旧ポイントを [復旧ポイントのコピー] 機能を使用して別の領域へ転送することは可能でしょうか？	はい、可能です。	
1_機能	13_RPSのセキュリティ強化	ドライブレターなしの領域にデータストアを設定する事が出来るとの事ですが、この領域は NTFS 等でフォーマットする必要がありますか？また、当該領域は後から、ドライブレターを割り振ることは可能でしょうか？	NTFS/ReFS など Arcserve UDP がバックアップ先としてサポートする形式でのフォーマットを事前に行う必要があります。バックアップデータ格納後にドライブレターは割り振れません。	
1_機能	13_RPSのセキュリティ強化	データストアをドライブレター無しボリュームに作成する方法を説明したマニュアルはどこにありますか？	右記 Arcserve UDP 環境構築ガイドの P.22 「Arcserve UDP 8.0 からの新機能 復旧ポイントサーバのセキュリティ強化」を参照ください。	<a href="https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-console-install-guide.pdf#page=23">https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-console-install-guide.pdf#page=23</a>
1_機能	13_RPSのセキュリティ強化	ドライブレターなしの領域へのデータストア作成ですが、重複排除設定も可能でしょうか？	はい、ドライブレターなしでも、重複排除で利用することができます。	
1_機能	14_設定情報のエクスポート/インポート	Arcserve UDP エージェント（Windows）設定のエクスポート/インポートは Arcserve UDP 8.0 以外のバージョンでは使用できますか？	いいえ、Arcserve UDP エージェント（Windows）設定のエクスポート/インポートは Arcserve UDP 8.0 からの新機能となります。異なるバージョン間で使用することはできません。	

## 新バージョン Arcserve UDP 8.0 リリース説明会 2021年4月23日 (金)

### 当日いただいた質問と回答

大項目	中項目	ご質問	回答	参考 URL
1_機能	14_設定情報のエクスポート/インポート	Arcserve UDP コンソールの設定情報を JSON ファイル形式でエクスポート/インポートすることはできますか？	JSON ファイル形式でエクスポート/インポートできる設定情報は、Arcserve UDP 8.0 時点では Arcserve UDP エージェント (Windows) のみになります。  ただし、Arcserve UDP コンソールの設定を一括でエクスポート/インポートする「コンソール移行ツール」は Arcserve UDP v6.5 Update 2 以降から利用できます。詳しくは右記記事をご覧ください。	<a href="https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2020/01/post-fc315d.html#1">https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2020/01/post-fc315d.html#1</a>
1_機能	14_設定情報のエクスポート/インポート	Arcserve UDP エージェント (Windows) 設定のエクスポート/インポートで移せない設定はありますか？	エージェントの設定画面に表示されている項目であれば、デフォルトで入力されている項目も含め全てエクスポートすることができます。	
1_機能	15_仮想スタンバイ/インスタントVM	仮想スタンバイについて、Amazon EC2 の場合、スタンバイしているサーバの費用は必要になりますか？	スタンバイしている状態でも費用はかかりますが、通常時はインスタンスは電源OFFであり、ディスクは (高価な EBS ボリュームではなく) 安価なスナップショットの状態 で保存しているため、少ない費用で済みます。いざというときにはインスタンスを起動していただきますが、その際に自動的にスナップショットから EBS ボリュームが作られ、インスタンスにアタッチされます。	
1_機能	15_仮想スタンバイ/インスタントVM	インスタント VM を Active Directory ドメインに参加させる時、sysprep (初期化) 等は不要なのでしょうか？	Arcserve UDP としては特に必要としておりません。	
1_機能	15_仮想スタンバイ/インスタントVM	仮想スタンバイ機能で起動したスタンバイ VM を Arcserve UDP でバックアップできますか？また、スタンバイ VM から復旧したサーバへ切り替える場合は、ベアメタル復旧を行えばよいでしょうか？	はい、スタンバイ VM を Arcserve UDP でバックアップできます。また、スタンバイ VM から復旧したサーバへ切り替える場合は、ベアメタル復旧を行います。	
1_機能	15_仮想スタンバイ/インスタントVM	仮想スタンバイ/インスタント VM 機能を使う場合、復旧ポイントサーバ (RPS) に求められる性能を教えてください。	サーバに必要な性能は右記資料をご覧ください。旧バージョンの資料ではありますが、Arcserve UDP 8.0 でも同様です。  仮想スタンバイ/インスタント VM を使用する上で RPS には特に高い性能は求められません。ただし、モニタサーバとしての機能を共存させるにはその分の性能も加算してください。	<a href="https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/11/udp-70-server-spec-guide.pdf">https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/11/udp-70-server-spec-guide.pdf</a>
1_機能	15_仮想スタンバイ/インスタントVM	仮想スタンバイを AWS に展開する場合、OS はバックアップ元と同じ OS になるのでしょうか？それとも AWS の AMI から自由に選択できるのでしょうか？	OS はバックアップ元と同じになり、AWS で選択することはできません。	
1_機能	15_仮想スタンバイ/インスタントVM	仮想スタンバイやインスタント VM を VMware 環境で作成するには、復旧ポイントサーバとは別に ESXi サーバを用意する必要がありますか？	仮想スタンバイやインスタント VM を VMware 環境で実行される場合は、復旧ポイントサーバ (RPS) とは別に ESXi ホストが必要となります。  尚、RPS は Windows サーバですので、RPS に Hyper-V の機能を追加して仮想スタンバイやインスタントVMをご利用頂くこともできます。	
1_機能	16_復旧ポイントのコピー	復旧ポイントのコピーはコピー先が NAS でも可能ですか？	はい、可能です。	

## 新バージョン Arcserve UDP 8.0 リリース説明会 2021年4月23日 (金)

### 当日いただいた質問と回答

大項目	中項目	ご質問	回答	参考 URL
1_機能	16_復旧ポイントのコピー	Arcserve UDP では、オンプレミスで取得したバックアップデータを Amazon S3 へ直接保存（2次保管）する事は可能でしょうか？	Amazon S3 への格納は、Linuxでは一次保管（Disk to Cloud）、Windowsでは二次保管（Disk to Disk to Cloud）が可能です。  Windows での二次保管は「復旧ポイントのコピー」か「ファイル コピー機能」機能をご利用いただけます。両者の違いについては右記記事をご覧ください。	<a href="https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2018/10/arcserve-udp-10.html">https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2018/10/arcserve-udp-10.html</a>
1_機能	16_復旧ポイントのコピー	Arcserve UDP でパブリッククラウドに直接バックアップする条件や方法、制限などまとめた資料を教えてください。	Arcserve UDP のクラウド対応については右記ドキュメントで概要をご確認いただけます。	<a href="https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-presentation.pdf#page=44">https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-presentation.pdf#page=44</a>
1_機能	17_逆向きのレプリケート	逆向きのレプリケーション機能を使い、Arcserve UDP Cloud Hybrid のポートを開放せずに復旧する手順を教えてください。	右記マニュアルに手順の記載があります。	<a href="https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/8.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SOLG/default.htm#perform_reverse_replication.htm">https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/8.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/SOLG/default.htm#perform_reverse_replication.htm</a>
1_機能	18_バックアップ専用 LAN	バックアップ/リストアのネットワーク指定、とは具体的にどのような環境下で行えるものなのでしょうか？	Arcserve UDP コンソールをご利用いただいている事が前提になります。従来バージョンでは、Arcserve UDP の復旧ポイントサーバ（RPS）間と Arcserve UDP Agent（Windows）間に複数のネットワークがあった場合、どのネットワークにバックアップデータを流すか指定する事が出来ました。（右の参考記事もご覧ください。）  Arcserve UDP 8.0 ではバックアップの経路に加え、Arcserve UDP RPS 間のレプリケートや、ファイルのリストア、RPS と Arcserve UDP Agent（Linux）間のバックアップ/ファイルリストアの経路、など幅広い環境でネットワーク指定をできるようになります。	<a href="https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2019/10/post-9649eb.html">https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2019/10/post-9649eb.html</a>
1_機能	19_その他	Arcserve UDP Cloud Hybrid へのデータ転送にかかる所要時間の目安はありますか？	参考資料として右記資料をご覧ください。Microsoft 365 のデータを Arcserve UDP Cloud Hybrid にバックアップした際の所要時間やスループットをまとめております。	<a href="https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/03/udp-m365-throughput.pdf">https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/03/udp-m365-throughput.pdf</a>
1_機能	19_その他	Arcserve UDP 8.0 でウイルス対策ソフトの除外範囲に変更はありますか？	Arcserve UDP 7.0 と 8.0 でウイルス対策ソフトの除外対象については変更はございません。マニュアルについては右をご覧ください。	<a href="https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/8.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/UDPWUG/default.htm#Agent_for_Windows_User_Guide/udpw_antivirus_cfg.htm">https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/8.0/JPN/Bookshelf_Files/HTML/UDPWUG/default.htm#Agent_for_Windows_User_Guide/udpw_antivirus_cfg.htm</a>
1_機能	19_その他	スナップショット失敗時にコマンドが実行できることについて、実際のシステム運用にどのように役に立つかが少しイメージしにくいのですが、どのようなケースでの利用を想定されているのでしょうか？（スナップショットなので必ずしも業務アプリを停止してなくてもバックアップは取れるケースがあります。その場合は利用できる用途がないように思われますが…）	おっしゃる通り、アプリケーション停止が不要な環境であればあまり必要はないかもしれませんが、Arcserve UDP のスナップショットは Windows 環境では VSS と連携してバックアップいたしますので、VSS 対応アプリケーションであれば、無停止でバックアップが行えます。  ただ、VSS に対応していないアプリケーションは停止が必要なものもございますし、Linux 環境では VSS は利用できませんので、そういった場面ではご利用いただく価値は高いのではないかと存じます。	
1_機能	19_その他	レポート通知メールのグラフ描画は、Adobe Flash Player 無しでも可能になっていますか？	はい、Adobe Flash Player なしでもメール通知したレポートでグラフ描画できるようになっています。ただ、凡例が文字化けするという問題があり、今後修正する予定となっています。	<a href="https://support.arcserve.com/s/article/2021032302?language=ja">https://support.arcserve.com/s/article/2021032302?language=ja</a>

## 新バージョン Arcserve UDP 8.0 リリース説明会 2021年4月23日 (金)

### 当日いただいた質問と回答

大項目	中項目	ご質問	回答	参考 URL
1_機能	19_その他	Arcserve UDP Cloud Direct では、Windows/Windows 以外の NAS のデータをバックアップ対象とすることは可能でしょうか？  可能な場合、重複排除および継続的増分バックアップは可能でしょうか？	Arcserve UDP Cloud Direct では UNC パスを指定して、Windows/非Windows 共有フォルダのバックアップを行う事が可能です。その場合、NASとは別に Arcserve UDP Cloud Direct のエージェントを導入した Windows サーバが必要です。詳しい設定方法は右をご覧ください。  なお、Arcserve UDP Cloud Direct では継続的な増分バックアップは可能ですが、重複排除の機能はございません。	<a href="http://documentation.arcserve.com/Arcserve-Cloud/Available/JPN/Bookshelf_Files/HTML/olh/default.htm#ACC/protect_policy_add_4_cd_bkcup.htm">http://documentation.arcserve.com/Arcserve-Cloud/Available/JPN/Bookshelf_Files/HTML/olh/default.htm#ACC/protect_policy_add_4_cd_bkcup.htm</a>
1_機能	19_その他	Arcserve UDP 8.0 になったことで使用するリソース（必須メモリ容量など）は変わりますか？	Arcserve UDP Agent (Windows) 単体のメモリ要件が、2GB から 4GB に変更となります。それ以外は同一です。	
1_機能	19_その他	旧バージョンと比較して、新機能部分以外のところで改善点はありますか？（例えばバックアップ時の圧縮率の向上、バックアップ速度の改善、バックアップ処理時にエラーの低減など）	バックアップや重複排除のアーキテクチャなど基本的な部分に違いはございません。Microsoft 365 のバックアップ/CIFS共有のバックアップなど、マルチスレッドに対応し速度向上した部分がございます。	
1_機能	19_その他	重複排除を有効にしたデータストアと無効のデータストアからのリストアではリストアにかかる時間に違いはありますか？	計測できない程度の少ない差ですが、速度だけでいえば仕組み上、重複排除無効のほうが早くなります。	
2_ライセンス	21_永久ライセンス	Arcserve UDP 8.0 の買い切りライセンスの場合は、7.0 と同様ゴールデンキーでのライセンス提供となりますか？	買い切りライセンス（永久ライセンス）の場合、LP（ライセンス プログラム製品）と BOX（パッケージ製品）の2種類があります。LP の場合はゴールデンキーとなります。	
2_ライセンス	21_永久ライセンス	サブスクリプションライセンスに加えて、永久ライセンスも引き続き販売されるという理解でよいですか？	はい、サブスクリプションだけでなく、従来型の永久ライセンスも引き続き販売致します。	
2_ライセンス	22_アクティベーション	ライセンスアクティベーション方法として、ライセンスキー認証は継続されますでしょうか？	はい、Arcserve UDP 8.0 でも従来通りのライセンス キー認証が可能です。購入後に取得したライセンス キーを製品に入力いただければご利用いただけるようになります。  オンライン アクティベーションをご希望であれば、そちらもご利用いただけます。	
2_ライセンス	22_アクティベーション	製品無償トライアルから正規版への変更は可能でしょうか？	はい、可能です。製品版のライセンス購入後、ライセンスキーを登録してください。	
2_ライセンス	23_サブスクリプション	サブスクリプション期間が切れてもリストアは可能ですか？	サブスクリプション期限が過ぎるとバックアップは行えなくなりますが、リストアは実施できます。	
2_ライセンス	23_サブスクリプション	サブスクリプションは、いつ（何か月前）から更新が可能ですか？	サブスクリプションの更新受付は2か月前から可能です。	
2_ライセンス	23_サブスクリプション	サブスクリプション ライセンスを使用するにあたりインターネット接続は必要ですか？	いいえ、インターネット接続は不要です。サブスクリプション ライセンスの購入時に電子メールで送られるライセンス プログラム証書にライセンス キーが記載されています。このライセンスキーをオフライン環境の Arcserve UDP に登録してご利用いただけます。	

## 新バージョン Arcserve UDP 8.0 リリース説明会 2021年4月23日（金）

### 当日いただいた質問と回答

大項目	中項目	ご質問	回答	参考 URL
2_ライセ ンス	23_サブスクリプシ ョン	サブスクリプションの更新についてですが、Arcserve UDP コンソール側でどのような更新作業が必要になりますか？	新規導入時と同様にライセンス キーの再登録が必要になります。具体的な手順は、右記 Web サイトをご覧ください。	<a href="https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing/">https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing/</a>
2_ライセ ンス	23_サブスクリプシ ョン	サポート期間が終了した Arcserve UDP Appliance をサブスクリプションに切り替えて、そのままアプライアンスを利用できますか？	いいえ、Arcserve UDP Appliance は、バックアップ アプライアンスとしてのご提供の為、サブスクリプション ライセンスへの切替は出来ません。Arcserve UDP Appliance のリブレース、または、別途バックアップサーバをご用意の上、サブスクリプション ライセンスのご利用をご検討頂ければと存じます。	
2_ライセ ンス	23_サブスクリプシ ョン	サブスクリプションが切れたあと、新規ライセンスとしてサブスクリプションを購入して既存環境を使用することは可能でしょうか？	サブスクリプション期間終了後に更新する場合、以前のサブスクリプション終了日を起点に遡って更新されます。	
2_ライセ ンス	23_サブスクリプシ ョン	サブスクリプションと永続のライセンスを混在して契約することは可能ですか？	ご契約は可能ですが、永久ライセンスとサブスクリプションのライセンスキーの混在利用はできません。別々のArcserve UDPコンソールでそれぞれを管理することは可能です。	
2_ライセ ンス	23_サブスクリプシ ョン	サブスクリプション ライセンスの購入後に、アップデートされた新たな製品が出た場合には、お安くアップグレードは可能でしょうか？	サブスクリプション ライセンスには、メンテナンス（テクニカルサポートと無償アップグレード権）が含まれております。サブスクリプション ライセンスの有効期間中に、新バージョンがリリースされた場合、無償でアップグレード可能です。	
2_ライセ ンス	23_サブスクリプシ ョン	サブスクリプションと永続ライセンスで出来ることは同じ認識です。資産の計上の仕方が違うことが大きな違いでしょうか？	はい、使用できる機能には相違なく、資産計上の方法が異なります。	
2_ライセ ンス	23_サブスクリプシ ョン	サブスクリプションの更新時期が近付くと、更新案内メール等は来ますか？案内はエンドユーザーの他に販売店にも来ますか？	永久ライセンスのメンテナンス更新と同様、エンドユーザー様へののみ、電子メールでご案内をさせていただきます。	
2_ライセ ンス	23_サブスクリプシ ョン	サブスクリプションを購入時にまとめて三年分を購入できますか？	申し訳ございません。右記価格表に記載の通り、現状は1年と5年のみとなります。	<a href="https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-sub-price-new-jp.pdf">https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-sub-price-new-jp.pdf</a>
2_ライセ ンス	24_容量ライセン ス	キャパシティ（容量）ライセンスについて、サブスクリプション期間中にデータ容量が定められた容量を超えた場合はどのような扱いになりますでしょうか？	容量を超えてしまった場合は、バックアップの取得ができなくなります。	
2_ライセ ンス	24_容量ライセン ス	キャパシティ ライセンスの場合、「バックアップ元」の容量に対して課金されるという認識であっていますか？	はい、バックアップ元のデータ量にもとづきます。（バックアップ先の容量ではありませんので、増分バックアップなどの累積は影響しません。）	
2_ライセ ンス	24_容量ライセン ス	キャパシティライセンスのサブスクリプションを購入します。期間中に容量を超えそうな場合、どのような手続きが必要でしょうか？	追加容量分のライセンスをご注文頂ければと存じます。尚、更新期間を調整する（更新時期を合わせる）必要がある場合、ご注文前に販売店様にご相談下さい。	

## 新バージョン Arcserve UDP 8.0 リリース説明会 2021年4月23日 (金)

### 当日いただいた質問と回答

大項目	中項目	ご質問	回答	参考 URL
2_ライセンス	25_Nutanix	Nutanix Files をバックアップする際に必要なライセンスを教えてください。	Nutanix Files のバックアップについては、UNC パス (¥¥サーバ名¥共有名) における、サーバ名の数分の Socket ライセンスが必要となります。右記、ライセンス ガイドをご参照ください。	<a href="https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-license.pdf#page=21">https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2021/04/udp-80-license.pdf#page=21</a>
2_ライセンス	25_Nutanix	Nutanix Files のバックアップについて質問です。ソケット単位ライセンスであれば、Nutanix Files 内の容量増減によって課金額は変わらないとの認識でよろしいでしょうか？	はい、容量課金のライセンスでなければ、Nutanix Files 内の容量増減によって課金額は変わりません。	
2_ライセンス	27_その他	本稼働前のバックアップテストを行いたいですが。本稼働後にメンテナンスを開始することはできますか？ (Arcserve UDP 及び Arcserve UDP Cloud Hybrid 共に)	Arcserve UDP についてはメンテナンス開始日を指定することは可能です。但し、メンテナンスの開始日以前にテクニカル サポートをご利用いただくことはできません。  Arcserve UDP Cloud Hybrid は利用開始日がメンテナンス開始日となります。	
2_ライセンス	27_その他	復旧ポイントサーバから他の復旧ポイントサーバにデータ転送するときは、ライセンスはもう一つ必要ですか？	いいえ、Arcserve UDP は保護対象のみに課金されます。そのため、バックアップデータのレプリケートには、Arcserve UDP の追加ライセンスは必要ありません。	
3_バージョンアップ	31_無償アップグレード	現在利用している Arcserve UDP を 8.0 へアップグレードできますか？ その場合費用はかかりますか？	有効なメンテナンス契約をお持ちであれば、最新バージョンの Arcserve UDP 8.0 に無償でアップグレード可能です。  メンテナンス期間が過ぎている場合、180日以内であれば猶予期間となり、メンテナンスを更新していただけます。(4か月過ぎている場合に1年のメンテナンスを延長された場合は残り8か月となります)  メンテナンス期限から180日以上経過している場合や、BOX 製品の場合には、アップグレード価格にてご購入いただけます。  無償アップグレードの申請方法など詳細は、右記記事もご覧ください。	<a href="https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2017/06/arcserve-0f13.html">https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2017/06/arcserve-0f13.html</a>
3_バージョンアップ	32_上書きインストール	Arcserve UDP 7.0 から 8.0 へバージョンアップする場合、増分バックアップはフルバックアップから取得し直しになりますか？ その場合、Arcserve UDP 7.0 で取得したバックアップデータからのリストアはできますか？	バージョンアップ後の初回のバックアップは増分バックアップから検証バックアップに変換されます。また、バックアップ先が重複排除が有効な RPS データストアの場合、検証バックアップはさらにフルバックアップに変換されます。  旧バージョンで取得したバックアップ データからのリストアは可能です。  アップグレードに関する注意事項を右記ページにまとめておりますのでご利用ください。	<a href="https://support.arcserve.com/s/article/2021033001?language=ja">https://support.arcserve.com/s/article/2021033001?language=ja</a>
3_バージョンアップ	32_上書きインストール	Arcserve UDP の旧バージョンから Arcserve UDP 8.0 へバージョンアップする際、設定は引き継がれますか？ また、Arcserve UDP v6.5 から Arcserve UDP 8.0 へのバージョンアップは可能ですか？ アップグレード手順などがまとまっていたら教えてください。	はい、プランなどの設定情報は引き継がれます。Arcserve UDP v6.5 Update 4 からのアップグレードをサポートしております。アップグレード手順については右記ナレッジベースをご覧ください。	<a href="https://support.arcserve.com/s/article/2021033001?language=ja">https://support.arcserve.com/s/article/2021033001?language=ja</a>

## 新バージョン Arcserve UDP 8.0 リリース説明会 2021年4月23日（金）

### 当日いただいた質問と回答

大項目	中項目	ご質問	回答	参考 URL
4_その他	41_バックアップデータ運搬サービス	バックアップデータ運搬オプションではオンプレミスの作業も行っていただけますか？また、離島（北海道や沖縄など）も対応予定ですか？	<p>データ運搬オプションでは、オンプレミスでの作業はお客様に実施いただく予定となっております。Arcserve UDPIには「RPS ジャンプスタート」という機能があり、これを実施いただく流れです。RPS ジャンプスタートについては右記事もご覧ください。</p> <p>地域は、日本国内であれば離島も含む予定です。ただ、その場合、輸送に時間がかかる点はご了承くださいますと幸いです。</p>	<a href="https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2020/12/post-2b723c.html">https://arcserve.txt-nifty.com/blog/2020/12/post-2b723c.html</a>
4_その他	42_Appliance	Arcserve UDP Appliance に Arcserve UDP 8.0 が搭載される予定はありますか？	<p>予定はございますが、現時点では具体的な日程は確定しておりません。切り替わり次第、Arcserve サポートポータル上の右記ページに掲載いたします。</p> <p>すぐにアップグレードが必要な場合は、ソフトウェア版と同様に無償アップグレード申請をしていただき、アップグレードしていただけます。</p>	<a href="https://support.arcserve.com/s/article/211560983?language=ja">https://support.arcserve.com/s/article/211560983?language=ja</a>
4_その他	43_Arcserve UDP Cloud Hybrid	Arcserve UDP Cloud Hybrid の料金体系を教えてください。	Arcserve UDP Cloud Hybrid に二次保管するバックアップデータのデータ量（1TBあたり）の年額金額となります。Arcserve UDP Cloud Hybrid の価格表は、Arcserve のホームページに公開されておりますので参照頂ければと存じます。	<a href="https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/08/uch-price-sub-jp.pdf">https://www.arcserve.com/wp-content/uploads/2019/08/uch-price-sub-jp.pdf</a>